近所のキラキラまさき人

今回は私が上高柳地区の文化祭「上高柳フェスティバル」の様子を取材しました。

井上 憲二 さん
=上高柳=
Inoue Kenji

このコーナーは、広報担当者ではなく町民の皆さんがカメラを持って、松前町の魅力を取材します。取材してくれる人を募集中です。詳しくは、総務課広報情報係（☎ 985-4132）に連絡を。

松前の魅力伝え隊 Reporter

町民が松前町の魅力を取材します

去る11月3日の文化の日に、「上高柳フェスティバル」が盛大に行われました。

前日からの舞台作りや餅つき、ちらしずし作りなどには、毎年ボランティアとして100人以上が参加します。これは、上高柳の素晴らしい伝統だと思います。

老人憩いの家では、大人の絵画や写真、陶芸、木工、衣服など、さまざまな分野の「芸術家」たちが作り上げた、世界に一つしかない作品を展示。子どもたちの作品も所狭しと飾られました。

公園の特設舞台では、カラオケ、民謡、舞踊、詩吟や小学生のデュエット、中学生によるドラムソロ、中年ギタリストの弾き語りなどに拍手喝采でした。また、今年初出演の熟年女性たちによるフラダンスには、会場から感嘆の声も上がり、最後は、会場の皆さんで「里の秋」を合唱して、フェスティバルの幕を閉じました。

大勢の人たちが協力し合って盛り上げた「フェスティバル」。これからも若い人たちにどんどん参加してもらい、より多くの人に親しんでもらえる行事になればと思います。

統計 Statistics

（ ）は前月比

人の動き
（H 28.10.31 現在）

男性	14,630 人	（－2）
女性	16,277 人	（＋21）
合計	30,907 人	（＋19）
世帯	13,216 世帯	（＋15）

松前町は平成 72 年に 25,000 人のまちを維持します

支払 Payment

◎納期限内に納めてください

固定資産税	第 3 期
国民健康保険税（普通徴収）	第 6 期
介護保険料（普通徴収）	第 6 期
後期高齢者医療保険料（普通徴収）	第 6 期

納期限 12 月 26 日月　口座振替 12 月 26 日月

家族のきずな Family

友人知人の家族をリレーでつなぎます

玉井敬信さん　衣里子さん　紗衣ちゃん
（出作）

出作に住む玉井さんファミリー。家族みんなで楽しい時間を過ごす仲良し家族です。

「子育てを一生懸命してくれる」と衣里子さんのことを話す敬信さん。一方、衣里子さんも「子どもの行事には、必ず休みをとって来てくれます」と敬信さんのことを話します。2人とも、娘の紗衣ちゃんとの時間は、とても大切な時間です。

先日は、紗衣ちゃんが初めてピアノの発表会に出演しました。「『人形の夢とめざめ』を弾いたよ」と笑う紗衣ちゃん。本番まで、衣里子さんと毎日特訓しました。「よく頑張ったと思います」と、紗衣ちゃんをたたえる衣里子さん。本番、応援に駆けつけた敬信さんも「頑張っていた話を聞いていたから楽しみにしていました。特訓の成果が出ていたと思います」とほほ笑みます。

現在、ピアノや新体操など、自分でやりたいと思った習い事を頑張る紗衣ちゃん。「小さい頃はやりたいことをやらせてあげて、そこから好きなものを見つけていってほしい」と話す敬信さん。これからも、玉井さんファミリーは紗衣ちゃんの成長を温かく見守りながら、家族で楽しい時間を過ごしていきます。

次回は、衣里子さんのお友達、水口江里子さん＝出作＝ファミリーをご紹介します。

PROFILE
たまい・たかのぶ　自営業。楽しみは海や川へ釣りに出掛けること。伊予市出身
たまい・えりこ　主婦。楽しみは友達とランチに行くこと。出作出身
たまい・さえ　絵を描くことが大好き。新体操、プールとピアノを頑張っている。6歳

Boys&Girls,Be Ambitious! Kids

頑張る子どもを紹介します

「伊予万歳が好き。伝統を受け継ぐ」

（写真左上から）北村悠羽（きたむらゆうは）ちゃん・宗意原、山口魁司（やまぐちかいじ）くん・北黒田、渡部真也（わたなべしんや）くん・南黒田、亀井彩乃（かめいあやの）ちゃん・宗意原、山田麗音（やまだりのん）ちゃん・新立、吉岡穂乃香（よしおかほのか）ちゃん・筒井、佐藤亜美（さとうあみ）ちゃん・筒井

伊予万歳クラブに所属する松前小学校6年生の7人。毎週、伊予万歳の練習に励んでいます。

「松前の伝統芸能をやってみたかったから」と、始めたきっかけを話す亜美ちゃん。「衣装の早着替えでタイミングを合わせるのが難しい」と伊予万歳の難しさを真也くんが話しますが、「見てくれた人みんなが笑顔になったときがうれしい」と悠羽ちゃん、「友達と一緒になって踊るところが楽しい」と魁司くんが話すように、それぞれが楽しさや魅力を見つけて練習を頑張っています。

「文化祭が終わって、伊予万歳を発表する機会も残り少ないので、上手に踊れるようにしたい」と話す彩乃ちゃん。現在、7人は、最後の校内発表会に向けて練習しています。発表会に向け、麗音ちゃんが「扇子を持つ位置に気を付けて、お客さんを楽しませたい」と意気込めば、「扇子を揚げる場面では高さを意識している」と答える穂乃香ちゃん。踊りを美しく見せるための工夫をしながら、今日も7人は一生懸命、伊予万歳に取り組みます。